

事後評価アンケート結果

整理番号 H28 - 3

事業名	3・2・2号内環状線道路改築事業	箇所名等	青森市石江字江渡地内～石江字三好地内
-----	------------------	------	--------------------

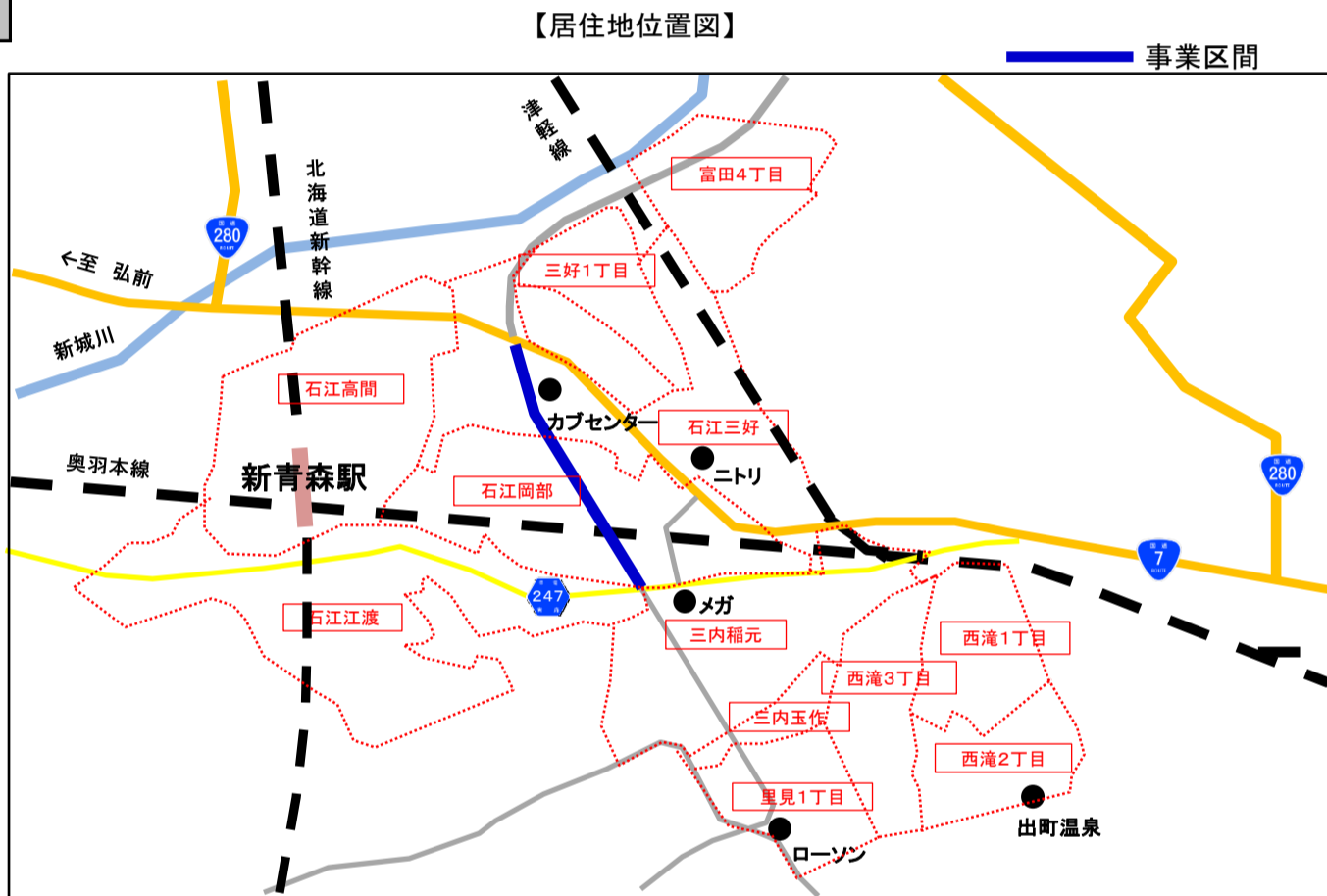
アンケート対象	沿線地域住民 (青森市:富田4丁目70部、西滝1丁目60部、西滝2丁目60部、西滝3丁目70部、里見1丁目50部、大字三内字稲元110部、大字三内字玉作10部、大字石江字高間50部、大字石江字江渡120部、大字石江字岡部80部、大字石江字三好40部、三好1丁目30部/計750部) 地元タクシー会社(青森市成長タクシー50部、青森タクシー40部、国際タクシー20部、三八五観光タクシー20部、珍田タクシー20部/計150部) 地元宅配業者 (青森定期自動車(株)20部、佐川急便(株)30部、三八五流通(株)青森支店20部、ヤマト運輸(株)30部/計100部)		
---------	--	--	--

配布方法	地元住民:訪問によるポストイン タクシー会社・宅配業者:会社へ出向きアンケートの趣旨を説明し協力を依頼	(配布部数)	1,000 部
------	--	--------	---------

回収方法	郵送(受取人払)による回収	(回収部数)	497 部
------	---------------	--------	-------

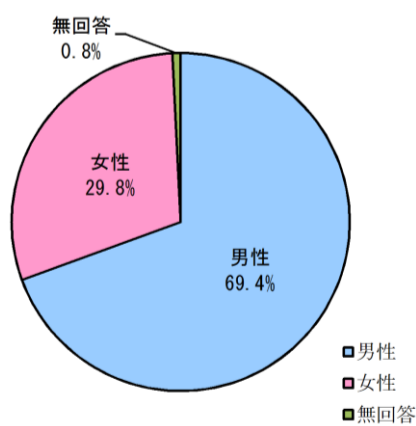
回収率	49.70%
-----	--------

アンケート結果

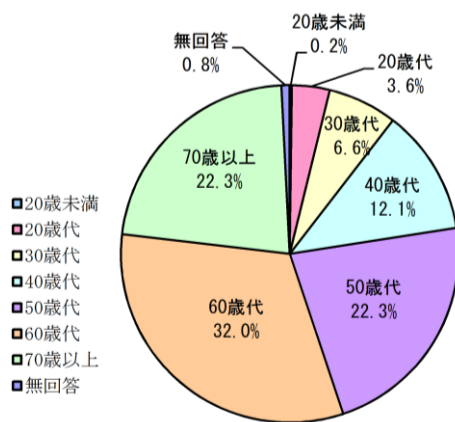


【アンケート結果】

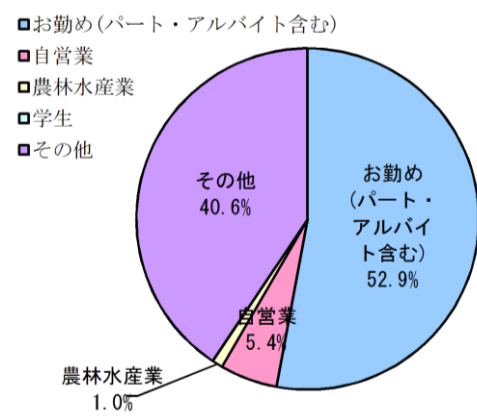
問1.性別



問2.年齢層



問3.職業



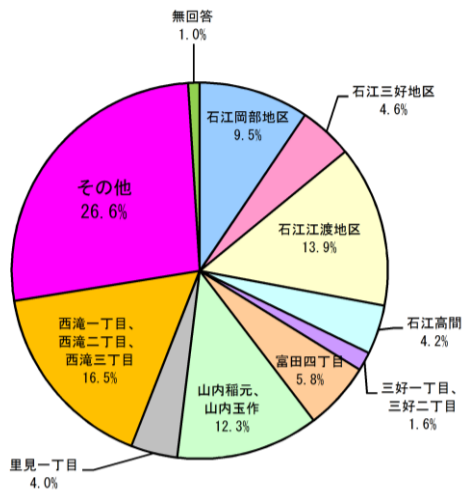
事後評価アンケート結果

整理番号 H28 - 3

事業名	3・2・2号内環状線道路改築事業	箇所名等	青森市石江字江渡地内～石江字三好地内
-----	------------------	------	--------------------

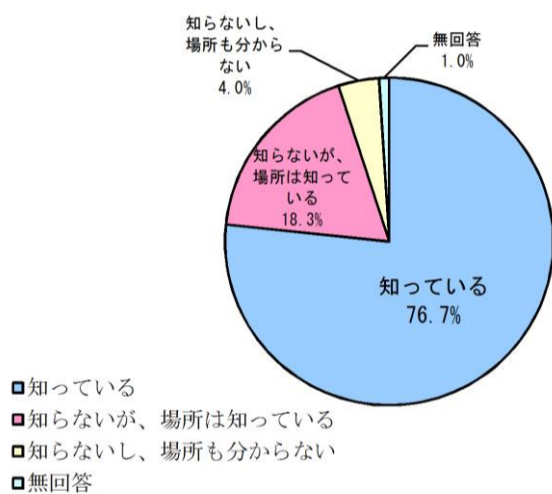
【アンケート結果】

問4.居住地



居住地	件数
1 石江岡部地区	47
2 石江三好地区	23
3 石江江渡地区	69
4 石江高間	21
5 三好一丁目、三好二丁目	8
6 富田四丁目	29
7 山内稲元、山内玉作	61
8 里見一丁目	20
9 西滝一丁目、西滝二丁目、西滝三丁目	82
10 その他	132
無回答	5
計	497

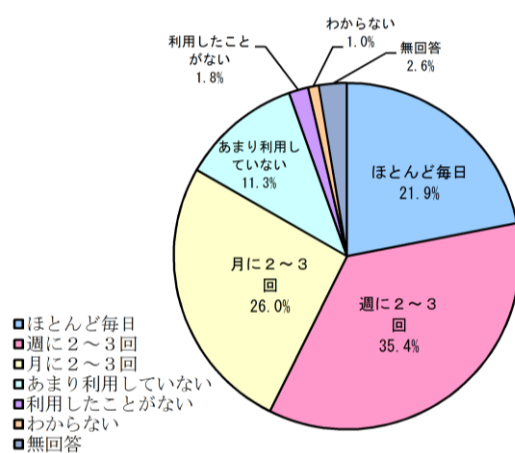
問5.認知度



n=497

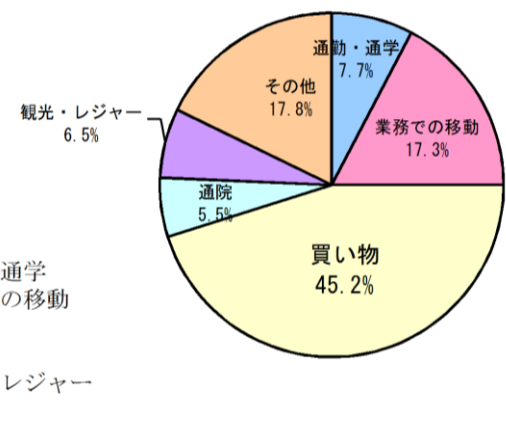
問6.利用状況

1)利用回数



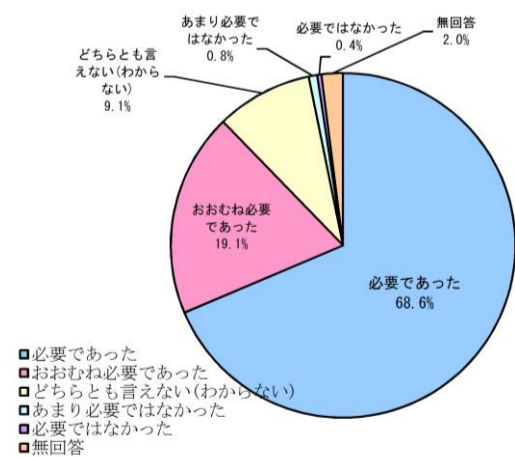
n=497

2)利用目的



n=613

問7.必要度



n=497

◎必要度についての主な意見内容

必要であった(おおむね必要であった)主な理由
道路の渋滞が緩和された
アクセスが良くなった(時短)
踏切による渋滞の緩和がなくなった
歩行者の安全が確保された
事故防止になった
買い物が便利になった

どちらとも言えない主な理由
他地区へのアクセス性の向上要望
交通事故に対する意見

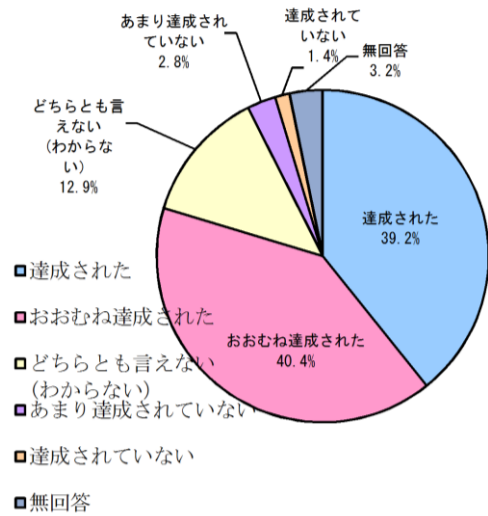
事後評価アンケート結果

整理番号 H28 - 3

事業名	3・2・2号内環状線道路改築事業	箇所名等	青森市石江字江渡地内～石江字三好地内
-----	------------------	------	--------------------

【アンケート結果】

問8.達成度



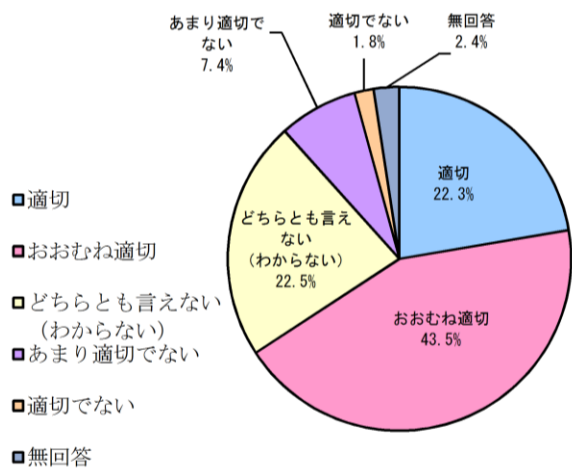
n=497

◎達成度についての主な意見内容

●達成された(おおむね達成された)主な理由
交通渋滞が緩和された
便利になった
アクセス性の向上になった
経済の活性化につながった
道路がきれいになった
交通量が分散された

●達成されていない(あまり達成されていない)主な理由
他地区への整備区間不足(延伸が必要)
右折車両が渋滞している
観光地へのアクセス性を向上して欲しい

問9.管理状況



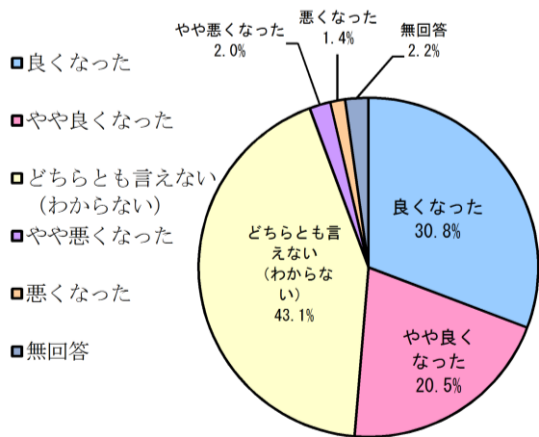
n=497

◎管理状況についての主な意見内容

●適切(おおむね適切)の主な理由
冬季も安心して通行できる
道路が広くなり街並みも心地よくなった
比較的渋滞は感じられない
きれいになった

●適切でない(あまり適切でない)の主な理由
除排雪が不足している
信号の改良と、街灯を増やしてほしい
交差点の信号の改良

問10.環境変化



n=497

◎環境変化についての主な意見内容

●良くなった(やや良くなった)主な理由
生活環境が向上した
渋滞が緩和された
アクセス性が向上した
騒音・振動・排ガスが緩和された
防風林の伐採により、カラス・蛇が減った
雨水の流れが良くなった

●悪くなった(やや悪くなった)主な理由
騒音・振動がひどくなった
交通事故が増加した

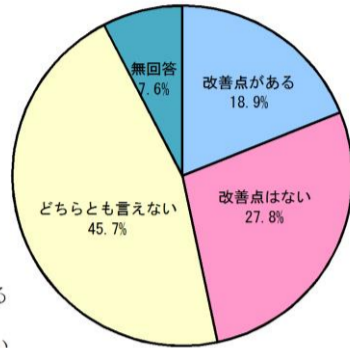
事後評価アンケート結果

整理番号 H28 - 3

事業名	3・2・2号内環状線道路改築事業	箇所名等	青森市石江字江渡地内～石江字三好地内
-----	------------------	------	--------------------

【アンケート結果】

問11.改善点



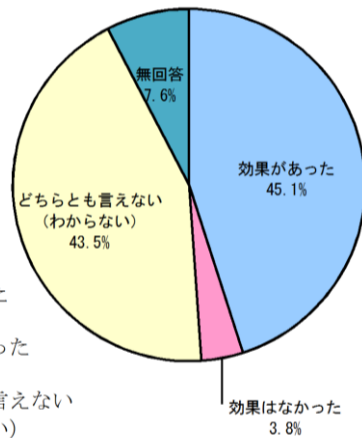
- 改善点がある
- 改善点はない
- どちらとも言えない
- 無回答

n=497

◎改善点の主な意見内容

●改善点がある主な理由
街路灯が少なく、道路が暗い
歩行者による道路の無謀な横断がある
車道の除排雪が不足している
右折信号が短く、渋滞する
3・2・2線の早期完成
中央分離帯への柵を設置して欲しい(人の横断防止の為)
中央分離帯を撤去して欲しい(反対車線へ車線変更の為)
ロードヒーティングの延長を検討して欲しい
騒音・振動がひどくなった

問12.その他の効果



- 効果があった
- 効果はなかった
- どちらとも言えない(わからない)
- 無回答

n=497

◎その他の効果についての主な意見内容

●効果があった主な理由
観光施設、商業施設の活性化につながった
バス路線ができた
踏切を待たずに良くなった
踏切事故の心配がなくなった
高齢者が安全に散歩できるようになった

問13.アンケート対象事業に対する意見・要望等

区分	意見・要望
改善要望	道路における安全性への改善要望等
維持管理	除排雪・信号機等への要望
事業評価	事業を好意的に評価する意見
アンケート	本アンケートに関する意見・要望
事業推進	道路の延伸・拡幅等の要望
その他	他地区・公共事業に対する意見・要望

問14.公共事業に対する意見・要望等

区分	意見・要望等
道路整備	他区域での道路整備等
青森市の活性化	青森市の活性化への提案・意見等
雪対策	除排雪不足・雪対策
改善要望	下水道や側溝等の整備・交通機関の増加等
事業推進	住民からの事業の提案・意見等
住民への説明	事業を行う際の地域住民への説明希望
その他	公共事業に対する意見・要望等

(別紙)

事後評価箇所状況写真

(1/3)

整理番号 H28 - 3

事業名	3・2・2号内環状線道路改築事業	箇所名等	青森市石江字江渡地内～石江字三好地内
-----	------------------	------	--------------------

現道部写真(バイパス整備前)



現道部写真(バイパス整備後)



(別紙)

事後評価箇所状況写真

(2/3)

整理番号 H28 - 3

事業名	3・2・2号内環状線道路改築事業	箇所名等	青森市石江字江渡地内～石江字三好地内
-----	------------------	------	--------------------

完成全景写真



(別紙)

事後評価箇所状況写真

(3/3)

整理番号 H28 - 3

事業名	3・2・2号内環状線道路改築事業	箇所名等	青森市石江字江渡地内～石江字三好地内
-----	------------------	------	--------------------

バイパス部整備後写真



歩行者・自転車利用状況写真



費用対効果分析説明資料

整理番号 H28 - 3

事業名	3・2・2号内環状線道路改築事業	箇所名等	青森市石江字江渡地内～石江字三好地内
-----	------------------	------	--------------------

【費用対効果の算定内容】

1. 費用対効果の算定根拠

算定の考え方は『公共事業評価の費用便益分析に関する技術指針』（平成20年6月 国土交通省策定）による。また、具体の算定手法については『費用便益分析マニュアル』（平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局）によった。本マニュアルにおいては、社会的余剰を便益（B）とし、整備に係る総費用及び維持修繕費を現在価値に割り引いたものを費用（C）として評価するものである。

なお、当該事業は0.88kmのうち0.52kmを県事業、0.36kmを青森市事業で行っており、この二つの道路整備により事業効果が発現されるため、道路整備事業費は県事業と市事業の合計費用とした。

(単位：百万円)

	工事費等①	用地費②	総費用①+②
県事業	6,932	1,267	8,199
青森市事業	1,508	667	2,175
合計	8,440	1,934	10,374

※上記費用は消費税を含む。

2. 事業全体の投資効率性

(1) 道路整備に要する費用（便益を算出する事業延長 L=0.88km）

○C：総費用 = 11,000百万円

○総費用算出根拠

道路整備に要する費用から消費税及び用地取得に要する費用を除いたものに、供用後50年間の維持管理費を加えたものを現在価値化したもの。

(単位：百万円)

区分	事業費①	用地費②	維持修繕費③	総費用①-②+③
費用	9,880	1,842	1,391	9,429
現在価値	10,663	269	606	11,000

(2) 道路整備による便益

○B：総便益 = 17,180百万円

○総便益算出根拠

道路整備によりもたらされる社会的余剰として、整備後50年間、各項目について整備がなかった場合の費用から整備があった場合の費用を除いた額を便益として、それぞれ現在価値化したものの合計。

(単位：百万円)

区分	走行時間短縮①	走行経費減少②	交通事故減少③	総便益①+②+③
便益	33,741	578	1,823	36,142
現在価値	16,039	275	866	17,180

【費用対効果分析の結果】

費用便益比 B / C（事後評価時点） = 17,180百万円 / 11,000百万円 = 1.56